

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	ホーム独自の理念を再確認する機会を作る。	日々の申し送りやミーティングなどで理念の再確認ができるよにする。	理念をよく見えるところにはり、日々の中で再確認できるように職員各自が心がける。	6 か月
2	26	ケアプランにもっと、本人家族の意向を取り入れていく。	本人、家族の意向が反映されたケアプラン作りをしていく。	日々の生活での会話等から、本人の意向を把握したり。ご家族との連絡も多くし、その都度意向を確認していく。	12 か月
3	33	重度化や終末期に向けた方針や共有と支援について。	重度化や終末期に、ホームとして出来る対応を行う。	ホームとして出来ることの、具体的な内容の検討	12 か月
4					か月
5					か月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。